



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月15日

上場会社名 住信SBIネット銀行株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7163 URL <https://www.netbk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (CEO) (氏名) 円山 法昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 横井 智一 TEL (03) 6229 - 1247
 コーポレート本部長
 定時株主総会開催予定日 2023年6月20日 配当支払開始予定日 ー
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月22日 特定取引勘定設置の有無：無
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	98,052	17.4	29,390	26.3	19,932	16.5
2022年3月期	83,527	6.1	23,265	12.2	17,113	22.9

(注) 包括利益 2023年3月期 16,254百万円 (38.9%) 2022年3月期 11,706百万円 (△20.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	132.18	—	14.4	0.3	30.0
2022年3月期	113.49	—	12.3	0.3	27.9

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 73百万円 2022年3月期 54百万円

(注1) 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(注2) 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	8,679,004	131,691	1.5	872.74
2022年3月期	8,534,021	145,392	1.7	963.98

(参考) 自己資本 2023年3月期 131,604百万円 2022年3月期 145,362百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注2) 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△949,788	312,762	△29,955	1,100,449
2022年3月期	462,147	△205,611	△632	1,767,429

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半 期末	第2四半 期末	第3四半 期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	198.95	30,000	150.5	21.7
2024年3月期 (予想)	—	7.50	—	8.00	15.50		10.0	

(注) 2023年3月期について、当社は、2023年1月18日付の臨時株主総会決議(会社法第319条第1項に基づく書面決議)により、同日を基準日、2023年1月20日を効力発生日として、利益剰余金を原資とする1株当たり198円95銭、配当金の総額約30,000百万円の現金配当を実施しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	15.7	23,400	17.4	155.17

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2023年3月期	150,793,800株	2022年3月期	150,793,800株
2023年3月期	ー株	2022年3月期	ー株
2023年3月期	150,793,800株	2022年3月期	150,793,800株

(注) 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	94,044	18.5	29,035	29.9	19,890	19.2
2022年3月期	79,346	5.4	22,346	8.4	16,680	20.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	131.90	ー
2022年3月期	110.61	ー

(注1) 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(注2) 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	8,677,604	130,992	1.5	868.68
2022年3月期	8,533,737	144,792	1.7	960.19

(参考) 自己資本 2023年3月期 130,992百万円 2022年3月期 144,792百万円

(注1) 「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計ー期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注2) 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	4
(3) 連結株主資本等変動計算書	5
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	6
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(表示方法の変更)	7
(セグメント情報)	7
(1株当たり情報)	9
(重要な後発事象)	9
4. 個別財務諸表	10
(1) 貸借対照表	10
(2) 損益計算書	12
(3) 株主資本等変動計算書	13

(別冊) 2023年3月期決算説明資料

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における損益の状況につきましては、経常利益が293億円（前年同期比26.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益が199億円（同16.5%増）となりました。これは、当社の主力商品である住宅ローンの好調に加え、顧客基盤の拡大やキャッシュレス化の進展による決済関連手数料の増加が寄与したものです。

当連結会計年度における報告セグメントの状況につきましては、デジタルバンク事業については、主力事業である住宅ローンの実行による貸出事務手数料やキャッシュレス化の進展による決済関連手数料といった役務取引等収益の増加や、海外の市場金利上昇を背景とした資金利益の増加などが寄与し、業務粗利益が589億円（同11.8%増）、広告宣伝費等の増加や事務関連の業務委託費用の増加等の結果として、経費等は308億円（同11.6%増）、経常利益は280億円（同12.0%増）となりました。BaaS事業については、銀行本体での口座数増加によるアカウント手数料増加や住宅ローンの実行による手数料増加の他、当社の連結子会社であるネットムーブ株式会社の業績が好調であったことなどから、業務粗利益が48億円（前年同期比161.9%増）、継続的なシステム投資に加え「NEOBANK®」サービスに係る広告宣伝費等により経費等は36億円（同0.3%増）、経常利益は12億円（前年同期比29億円の改善）となりました。

なお、1株当たり当期純利益は132円18銭となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度における資産負債の状況につきましては、総資産は前連結会計年度末比1,449億円増加し8兆6,790億円となりました。このうち、現金預け金につきましては同6,669億円減少し1兆1,004億円、貸出金につきましては住宅ローン等への積極的な取組みにより同1兆2,040億円増加し6兆5,948億円、有価証券は再投資の難しい運用難の環境を背景に同2,458億円減少し5,587億円となりました。一方、負債は同1,586億円増加し8兆5,473億円となりました。このうち預金につきましては、普通預金や円定期預金等を中心に同8,628億円増加し7兆9,754億円となりました。また、債券貸借取引受入担保金は同2,239億円減少し1,458億円、借入金は4,864億円減少し3,000億円となりました。純資産は親会社株主に帰属する当期純利益199億円を計上したことや、利益剰余金を原資とする300億円の現金配当の実施、その他有価証券評価差額金及び繰延ヘッジ損益の変動を要因として、同137億円減少し1,316億円となりました。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、顧客基盤の拡大に伴う預金が増加する一方で住宅ローンを中心とした貸出金の増加や債券貸借取引受入担保金並びに借入金の減少により9,497億円の支出（前連結会計年度は4,621億円の収入）、有価証券の取得・処分等の投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却・償還等により3,127億円の収入（同2,056億円の支出）、財務活動によるキャッシュ・フローは、特別配当300億円の支払により299億円の支出（同6億円の支出）となり、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、前連結会計年度末比6,669億円減少し、1兆1,004億円となりました。

（4）今後の見通し

2024年3月期の連結業績見通しにつきましては、経常利益は前連結会計年度比46億円増益（+15.7%）の340億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比34億円増益（+17.4%）の234億円を見込んでおります。

また、配当につきましては、通期業績見通しを前提といたしまして、1株当たり15円50銭を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社及び連結子会社は、企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。なお、IFRS適用については、当社の事業展開に鑑み、内外の諸情勢等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,767,429	1,100,449
買入金銭債権	289,022	243,353
金銭の信託	14,167	13,657
有価証券	804,664	558,769
貸出金	5,390,839	6,594,878
外国為替	20,969	7,102
その他資産	217,487	125,881
有形固定資産	3,869	3,790
建物	216	313
土地	7	7
リース資産	4	2
建設仮勘定	3,117	—
その他の有形固定資産	522	3,467
無形固定資産	22,857	26,908
ソフトウェア	10,946	21,008
ソフトウェア仮勘定	8,581	3,368
のれん	3,325	2,524
その他の無形固定資産	4	7
繰延税金資産	5,287	7,231
貸倒引当金	△2,572	△3,019
資産の部合計	8,534,021	8,679,004
負債の部		
預金	7,112,592	7,975,420
コールマネー及び売渡手形	34,000	48,000
債券貸借取引受入担保金	369,849	145,885
借入金	786,400	300,000
外国為替	2,258	1,533
その他負債	81,278	74,352
賞与引当金	593	510
退職給付に係る負債	25	15
ポイント引当金	764	952
役員退職慰労引当金	122	—
睡眠預金払戻損失引当金	51	52
特別法上の引当金	6	9
繰延税金負債	685	580
負債の部合計	8,388,628	8,547,313
純資産の部		
資本金	31,000	31,000
資本剰余金	13,625	13,625
利益剰余金	108,791	98,723
株主資本合計	153,417	143,349
その他有価証券評価差額金	△5,664	△11,409
繰延ヘッジ損益	△2,390	△335
その他の包括利益累計額合計	△8,054	△11,744
非支配株主持分	30	87
純資産の部合計	145,392	131,691
負債及び純資産の部合計	8,534,021	8,679,004

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	83,527	98,052
資金運用収益	42,401	47,481
貸出金利息	34,474	37,534
有価証券利息配当金	5,754	8,037
コールローン利息及び買入手形利息	3	—
預け金利息	857	750
その他の受入利息	1,310	1,158
役務取引等収益	35,145	42,182
その他業務収益	5,351	8,104
その他経常収益	629	283
その他の経常収益	629	283
経常費用	60,262	68,661
資金調達費用	5,804	6,706
預金利息	2,983	5,443
コールマネー利息及び売渡手形利息	△12	△29
売現先利息	0	75
債券貸借取引支払利息	20	19
借入金利息	—	0
その他の支払利息	2,813	1,198
役務取引等費用	22,654	26,511
その他業務費用	934	1,659
営業経費	30,419	32,533
その他経常費用	448	1,250
貸倒引当金繰入額	301	901
その他の経常費用	147	349
経常利益	23,265	29,390
特別損失	388	359
固定資産処分損	2	2
減損損失	385	242
金融商品取引責任準備金繰入額	0	2
その他の特別損失	—	111
税金等調整前当期純利益	22,877	29,030
法人税、住民税及び事業税	5,974	9,506
法人税等調整額	△213	△420
法人税等合計	5,760	9,086
当期純利益	17,116	19,944
非支配株主に帰属する当期純利益	2	12
親会社株主に帰属する当期純利益	17,113	19,932

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	17,116	19,944
その他の包括利益	△5,410	△3,689
その他有価証券評価差額金	△9,514	△5,745
繰延ヘッジ損益	4,104	2,055
包括利益	11,706	16,254
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	11,703	16,242
非支配株主に係る包括利益	2	12

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	31,000	13,625	91,677	136,303
当期変動額				
剰余金の配当				
親会社株主に帰属する 当期純利益			17,113	17,113
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	—	—	17,113	17,113
当期末残高	31,000	13,625	108,791	153,417

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,849	△6,494	△2,644	523	134,182
当期変動額					
剰余金の配当					
親会社株主に帰属する 当期純利益					17,113
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	△9,514	4,104	△5,410	△493	△5,903
当期変動額合計	△9,514	4,104	△5,410	△493	11,210
当期末残高	△5,664	△2,390	△8,054	30	145,392

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	31,000	13,625	108,791	153,417
当期変動額				
剰余金の配当			△30,000	△30,000
親会社株主に帰属する 当期純利益			19,932	19,932
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）				
当期変動額合計	—	—	△10,067	△10,067
当期末残高	31,000	13,625	98,723	143,349

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△5,664	△2,390	△8,054	30	145,392
当期変動額					
剰余金の配当					△30,000
親会社株主に帰属する 当期純利益					19,932
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	△5,745	2,055	△3,689	57	△3,632
当期変動額合計	△5,745	2,055	△3,689	57	△13,700
当期末残高	△11,409	△335	△11,744	87	131,691

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	22,877	29,030
減価償却費	4,509	5,921
減損損失	385	242
持分法による投資損益（△は益）	△54	△73
のれん償却額	800	800
貸倒引当金の増減（△）	78	446
賞与引当金の増減額（△は減少）	319	△83
金融商品取引責任準備金の増減額（△は減少）	0	2
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△321	△122
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	14	0
ポイント引当金の増減額（△は減少）	124	188
資金運用収益	△42,401	△47,481
資金調達費用	5,804	6,706
有価証券関係損益（△）	△2,486	△444
金銭の信託の運用損益（△は運用益）	11	9
固定資産処分損益（△は益）	2	2
貸出金の純増（△）減	△806,144	△1,204,039
預金の純増減（△）	820,887	862,827
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	189,766	△486,400
コールローン等の純増（△）減	△6,759	45,668
コールマネー等の純増減（△）	△31,000	14,000
債券貸借取引受入担保金の純増減（△）	292,823	△223,963
外国為替（資産）の純増（△）減	△559	13,867
外国為替（負債）の純増減（△）	788	△725
資金運用による収入	43,414	48,780
資金調達による支出	△5,997	△5,126
その他	△17,526	△4,066
小計	469,355	△944,031
法人税等の支払額	△7,208	△5,756
営業活動によるキャッシュ・フロー	462,147	△949,788
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△742,144	△423,064
有価証券の売却による収入	349,860	626,906
有価証券の償還による収入	197,572	118,885
金銭の信託の減少による収入	—	500
有形固定資産の取得による支出	△365	△416
無形固定資産の取得による支出	△10,534	△10,048
投資活動によるキャッシュ・フロー	△205,611	312,762
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	—	△30,000
非支配株主からの払込みによる収入	—	45
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△632	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△632	△29,955
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	255,903	△666,980
現金及び現金同等物の期首残高	1,511,526	1,767,429
現金及び現金同等物の期末残高	1,767,429	1,100,449

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。この変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

（表示方法の変更）

当連結会計年度より、従来「営業経費」として計上していた住宅ローン関連費用等を「役務取引等費用」として計上しております。これは、当社における「役務取引等収益」等の重要性が増していることから、「役務取引等収益」等に対応する費用について収益とより明確に対応させることで経済実態をより一層反映した財務情報の開示を行うために表示方法の変更を行ったものであります。この表示方法の変更を反映させるために、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書に表示しておりました「役務取引等費用」19,722百万円及び「営業経費」33,351百万円は、「役務取引等費用」22,654百万円及び「営業経費」30,419百万円として組替えております。

（セグメント情報）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営者が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

デジタルバンク事業：主にモバイルアプリ・インターネットをチャネルとした預金業務・貸出業務等の銀行業務、クレジットカード業務等の金融サービスを提供しております。このセグメントに関連する関係会社は、住信SBIネット銀カード株式会社、株式会社優良住宅ローンです。

BaaS事業：提携先に銀行機能を提供する事業を営んでいます。提携先は、当社が提供する銀行機能を活用することにより、銀行事業を展開することができるようになる一方で、提携先のお客は、デジタルバンク事業と同様の商品・サービスを利用できるようになります。このセグメントに関連する関係会社は、ネットムーブ株式会社、Data Consulting株式会社、JALペイメント・ポート株式会社、株式会社テミクス・データ、株式会社NEOBANKサービシーズです。

2. 報告セグメントごとの業務粗利益及び利益又は損失の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。セグメント間の取引に係る収益・費用の計上方法は、市場実勢価格に基づいて算定しております。

3. 報告セグメントごとの業務粗利益及び利益又は損失の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント		調整額	合計
	デジタルバンク事業	BaaS事業		
業務粗利益	52,709	1,858	△ 1,057	53,510
経費等	△ 27,653	△ 3,614	1,022	△ 30,245
経常利益	25,056	△ 1,756	△ 34	23,265

- (注) 1. 一般事業会社の売上高に代えて、業務粗利益を記載しております。
 2. 業務粗利益には、資金運用収支、役員取引等収支及びその他業務収支を含んでおります。
 3. 損失の場合には、金額に△を付しております。
 4. 「経費等」には、連結財務諸表上の営業経費のほか、与信関係費用307百万円、株式等関係損益298百万円等が含まれております。なお、与信関係費用、株式等関係損益等は「デジタルバンク事業」に含めております。
 5. 「調整額」には、セグメント間取引消去額等が含まれております。
 6. 当社グループは、内部管理上、資産及び負債をセグメントに配分していないため、報告セグメント別の資産及び負債を記載しておりません。
 7. 「(表示方法の変更)」に記載のとおり、従来「営業経費」として計上していた住宅ローン関連費用等を「役員取引等費用」として組替えております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント		調整額	合計
	デジタルバンク事業	BaaS事業		
業務粗利益	58,932	4,865	△ 902	62,895
経費等	△ 30,864	△ 3,626	986	△ 33,505
経常利益	28,067	1,239	83	29,390

- (注) 1. 一般事業会社の売上高に代えて、業務粗利益を記載しております。
 2. 業務粗利益には、資金運用収支、役員取引等収支及びその他業務収支を含んでおります。
 3. 損失の場合には、金額に△を付しております。
 4. 「経費等」には、連結財務諸表上の営業経費のほか、与信関係費用911百万円、株式等関係損益△171百万円等が含まれております。なお、与信関係費用、株式等関係損益等は「デジタルバンク事業」に含めております。
 5. 「調整額」には、セグメント間取引消去額等が含まれております。
 6. 当社グループは、内部管理上、資産及び負債をセグメントに配分していないため、報告セグメント別の資産及び負債を記載しておりません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項
(事業セグメントの変更)

従来、「デジタルバンク事業」の報告セグメントに含めていたアクワイアリングについては、経営上の管理区分の見直しを行ったことにより、アクワイアリングに係る収益及び費用を当連結会計年度から「BaaS事業」の区分に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

（事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更）

当連結会計年度から、報告セグメント別の経営成績をより適切に反映させるため、測定方法を下記のとおり変更しております。

- ・「BaaS事業」の預金口座稼働・獲得を促進することを目的に、「BaaS事業」を経由して当社が獲得した預金残高に応じた収益の「デジタルバンク事業」から「BaaS事業」への配賦基準の導入
- ・「デジタルバンク事業」及び「BaaS事業」への営業経費の配賦基準の精緻化

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	963円98銭	872円74銭
1株当たり当期純利益	113円49銭	132円18銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は、2022年1月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	17,113	19,932
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	17,113	19,932
普通株式の期中平均株式数（千株）	150,793	150,793

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額（百万円）	145,392	131,691
純資産の部の合計額から控除する金額（百万円）	30	87
うち非支配株主持分（百万円）	30	87
普通株式に係る期末の純資産額（百万円）	145,362	131,604
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（千株）	150,793	150,793

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	1,762,928	1,094,683
預け金	1,762,928	1,094,683
買入金銭債権	284,627	239,325
金銭の信託	14,167	13,657
有価証券	813,670	568,626
国債	385,929	149,840
地方債	36,803	17,230
短期社債	9,000	13,500
社債	71,459	59,975
株式	9,112	10,037
その他の証券	301,365	318,042
貸出金	5,409,936	6,606,594
証書貸付	5,292,478	6,490,815
当座貸越	117,457	115,778
外国為替	20,969	7,102
外国他店預け	20,969	7,102
その他資産	201,301	115,501
未決済為替貸	11,464	12,954
前払費用	1,365	1,778
未収収益	5,540	6,035
先物取引差入証拠金	12,544	14,243
金融派生商品	6,291	9,750
金融商品等差入担保金	56,849	58,345
その他の資産	107,245	12,392
有形固定資産	3,815	3,626
建物	214	297
建設仮勘定	3,117	—
その他の有形固定資産	482	3,328
無形固定資産	19,532	24,107
ソフトウェア	10,947	20,753
ソフトウェア仮勘定	8,580	3,347
その他の無形固定資産	4	6
繰延税金資産	5,091	6,983
貸倒引当金	△2,304	△2,604
資産の部合計	8,533,737	8,677,604

（単位：百万円）

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
預金	7,115,850	7,977,700
普通預金	5,178,180	5,856,904
定期預金	1,641,811	1,786,215
その他の預金	295,858	334,580
コールマネー	34,000	48,000
債券貸借取引受入担保金	369,849	145,885
借入金	786,400	300,000
借入金	786,400	300,000
外国為替	2,258	1,533
未払外国為替	2,258	1,533
その他負債	79,223	72,053
未決済為替借	7,452	9,908
未払法人税等	2,740	6,542
未払費用	745	2,325
前受収益	319	524
先物取引受入証拠金	24,620	25,173
金融派生商品	9,064	9,599
その他の負債	34,281	17,980
賞与引当金	540	424
ポイント引当金	764	952
睡眠預金払戻損失引当金	51	52
特別法上の引当金	6	9
金融商品取引責任準備金	6	9
負債の部合計	8,388,944	8,546,612
純資産の部		
資本金	31,000	31,000
資本剰余金	13,625	13,625
資本準備金	13,625	13,625
利益剰余金	108,220	98,111
利益準備金	—	6,000
その他利益剰余金	108,220	92,111
繰越利益剰余金	108,220	92,111
株主資本合計	152,846	142,737
その他有価証券評価差額金	△5,664	△11,409
繰延ヘッジ損益	△2,390	△335
評価・換算差額等合計	△8,054	△11,744
純資産の部合計	144,792	130,992
負債及び純資産の部合計	8,533,737	8,677,604

（2）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当事業年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
経常収益	79,346	94,044
資金運用収益	42,421	47,329
貸出金利息	34,469	37,415
有価証券利息配当金	5,754	8,037
コールローン利息	3	—
預け金利息	857	750
その他の受入利息	1,335	1,125
役務取引等収益	31,841	39,051
受入為替手数料	2,644	2,486
その他の役務収益	29,196	36,565
その他業務収益	4,706	7,485
外国為替売買益	1,045	2,595
国債等債券売却益	2,899	1,929
金融派生商品収益	277	2,654
その他の業務収益	485	305
その他経常収益	377	178
株式等売却益	298	87
その他の経常収益	79	90
経常費用	56,999	65,008
資金調達費用	5,736	6,693
預金利息	2,983	5,443
コールマネー利息	△12	△29
売現先利息	0	75
債券貸借取引支払利息	20	19
借入金利息	—	0
金利スワップ支払利息	2,742	1,182
その他の支払利息	2	2
役務取引等費用	22,854	26,554
支払為替手数料	2,611	2,138
その他の役務費用	20,242	24,415
その他業務費用	710	1,418
国債等債券売却損	710	1,313
その他の業務費用	—	105
営業経費	27,442	29,604
その他経常費用	256	738
貸倒引当金繰入額	110	394
株式等売却損	—	258
金銭の信託運用損	11	9
その他の経常費用	134	74
経常利益	22,346	29,035
特別損失	299	359
固定資産処分損	2	2
減損損失	296	242
金融商品取引責任準備金繰入額	0	2
その他の特別損失	—	111
税引前当期純利益	22,046	28,676
法人税、住民税及び事業税	5,535	9,048
法人税等調整額	△169	△263
法人税等合計	5,366	8,785
当期純利益	16,680	19,890

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計		繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	31,000	13,625	13,625	—	91,540	91,540	136,166
当期変動額							
剰余金の配当							
当期純利益					16,680	16,680	16,680
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	16,680	16,680	16,680
当期末残高	31,000	13,625	13,625	—	108,220	108,220	152,846

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	3,849	△6,494	△2,644	133,521
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				16,680
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△9,514	4,104	△5,410	△5,410
当期変動額合計	△9,514	4,104	△5,410	11,270
当期末残高	△5,664	△2,390	△8,054	144,792

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計		繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	31,000	13,625	13,625	—	108,220	108,220	152,846
当期変動額							
剰余金の配当				6,000	△36,000	△30,000	△30,000
当期純利益					19,890	19,890	19,890
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	6,000	△16,109	△10,109	△10,109
当期末残高	31,000	13,625	13,625	6,000	92,111	98,111	142,737

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△5,664	△2,390	△8,054	144,792
当期変動額				
剰余金の配当				△30,000
当期純利益				19,890
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△5,745	2,055	△3,689	△3,689
当期変動額合計	△5,745	2,055	△3,689	△13,799
当期末残高	△11,409	△335	△11,744	130,992

2023年3月期 決算説明資料



【目次】

2023年3月期決算資料

1. 損益の状況	連	1
	単	2
2. 国内資金利鞘	単	3
3. 有価証券関係損益	単	3
4. 自己資本比率（国内基準）	連・単	4
5. ROE	連	4
6. 預金、貸出金の残高	単	5
7. 金融再生法開示債権	連	6
8. 金融再生法開示債権の保全状況	連	6
9. 貸倒引当金の状況	連・単	7
10. 業種別貸出状況等	単	7
11. 有価証券の評価損益	連・単	8
12. デリバティブ取引の状況	単	9
13. 繰延税金資産・負債の内訳	連・単	10

1. 損益の状況

【連結】

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
連結業務粗利益	62,895	9,384	53,510
資金利益	40,779	4,176	36,603
役務取引等利益	15,671	3,179	12,491
その他業務利益	6,444	2,028	4,416
うち国債等債券関係損益	616	△ 1,572	2,188
営業経費 (△)	32,533	2,113	30,419
与信関係費用 (△)	911	604	307
株式等関係損益	△ 171	△ 469	298
持分法による投資損益	73	18	54
その他	38	△ 91	129
経常利益	29,390	6,125	23,265
特別損益	△ 359	28	△ 388
税金等調整前当期純利益	29,030	6,153	22,877
法人税、住民税及び事業税 (△)	9,506	3,532	5,974
法人税等調整額 (△)	△ 420	△ 207	△ 213
法人税等合計 (△)	9,086	3,325	5,760
当期純利益	19,944	2,828	17,116
親会社株主に帰属する当期純利益	19,932	2,818	17,113

連結実質業務純益	30,361	7,270	23,091
----------	--------	-------	--------

注1. 連結業務粗利益 = (資金運用収益 - (資金調達費用 - 金銭の信託運用見合費用)) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

注2. 連結実質業務純益 = 単体業務純益 + 子会社粗利益 - 子会社営業経費 - 内部取引

注3. 2023年3月期より、従来「営業経費」として計上していた費用の一部を「役務取引等費用」として組替えており、2022年3月期の計数については、組替え後の数値を記載しております。

事業セグメント毎損益

デジタルバンク事業

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
業務粗利益	58,932	6,222	52,709
経費等 (△)	30,864	3,211	27,653
経常利益	28,067	3,011	25,056

BaaS事業

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
業務粗利益	4,865	3,007	1,858
経費等 (△)	3,626	12	3,614
経常利益	1,239	2,995	△ 1,756

※ 経費等には与信関係費用や株式等関係損益等が含まれ、与信関連費用や株式等関係損益等は「デジタルバンク事業」に含めております。

【単体】

(単位：百万円)

		2023年3月期		2022年3月期
			2022年3月期比	
業務粗利益		59,205	9,530	49,674
資金利益		40,641	3,949	36,691
役務取引等利益		12,496	3,509	8,987
その他業務利益		6,067	2,071	3,995
うち国債等債券関係損益		616	△ 1,572	2,188
経費（除く臨時処理分）	(△)	29,604	2,162	27,442
人件費	(△)	5,196	9	5,186
物件費	(△)	22,529	2,285	20,244
税金	(△)	1,878	△ 132	2,011
実質業務純益		29,600	7,367	22,232
一般貸倒引当金繰入額①	(△)	281	22	258
業務純益		29,318	7,344	21,973
臨時損益		△ 282	△ 656	373
不良債権処理額②	(△)	123	265	△ 142
株式等関係損益		△ 171	△ 469	298
その他臨時損益		11	78	△ 67
経常利益		29,035	6,688	22,346
特別損益		△ 359	△ 59	△ 299
税引前当期純利益		28,676	6,629	22,046
法人税、住民税及び事業税	(△)	9,048	3,512	5,535
法人税等調整額	(△)	△ 263	△ 94	△ 169
法人税等合計	(△)	8,785	3,418	5,366
当期純利益		19,890	3,210	16,680
与信関係費用（①+②）	(△)	405	288	116
OHR	(※)	50.0%	△ 5.2%	55.2%

(※) OHR = 経費 ÷ 業務粗利益

2. 国内資金利鞘

【単体】

(単位：%)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
資金運用利回 (A)	0.55	△ 0.04	0.60
貸出金利回 (C)	0.62	△ 0.08	0.70
有価証券利回	0.40	0.05	0.34
資金調達原価 (B)	0.38	△ 0.02	0.41
資金調達利回	0.03	△ 0.01	0.04
預金等利回 (D)	0.02	△ 0.01	0.03
経費率	0.38	△ 0.02	0.41
総資金利鞘 (A) - (B)	0.16	△ 0.02	0.19
預貸金利回差 (C) - (D)	0.60	△ 0.06	0.67

3. 有価証券関係損益

【単体】

(単位：百万円)

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
国債等債券関係損益	616	△ 1,572	2,188
株式等関係損益	△ 171	△ 469	298

4. 自己資本比率（国内基準）

【連結】

（単位：億円、％）

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.95	1.36	7.59
(2) 自己資本の額	1,261	△ 62	1,323
(3) リスク・アセットの額	14,086	△ 3,337	17,423
(4) 総所要自己資本額	563	△ 133	696

【単体】

（単位：億円、％）

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2) / (3)	8.95	1.38	7.57
(2) 自己資本の額	1,274	△ 69	1,343
(3) リスク・アセットの額	14,231	△ 3,496	17,728
(4) 総所要自己資本額	569	△ 139	709

注. 2023年3月末より新しい自己資本比率規制（バーゼルⅢ最終化）を適用しております。

5. ROE

【連結】

（単位：％）

	2023年3月期		2022年3月期
		2022年3月期比	
ROE（自己資本ベース）	14.3	2.1	12.2
Pro-forma ROE（自己資本ベース）	16.1	3.8	

注1. ROE算式

$$\frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}{(\text{期首自己資本合計} + \text{期末自己資本合計}) \div 2} \times 100$$

注2. 自己資本合計 = 純資産の部合計 - 非支配株主持分

注3. Pro-forma ROE（自己資本ベース）については、2023年1月20日に実施した特別配当約300億円を期首の自己資本からも控除して算出。

6. 預金、貸出金の残高

(1) 預金、貸出金の未残及び平残

【単体】

(単位：億円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
預金（未残）	79,777	8,618	71,158
預金（平残）	76,475	9,679	66,796
貸出金（未残）	66,065	11,966	54,099
貸出金（平残）	60,356	11,047	49,308

(2) 国内貸出金内訳（未残）及び中小企業等貸出比率

【単体】

(単位：億円)

		2023年3月末		2022年3月末
			2022年3月末比	
国内貸出金（除く政府等向け）	(A)	57,732	9,241	48,490
大企業		729	246	482
中堅企業		—	—	—
中小企業等	(B)	57,002	8,995	48,007
中小企業		360	△ 73	434
個人		56,641	9,068	47,573
中小企業等貸出比率	(B) / (A)	98.7%	△ 0.2%	99.0%

(3) 個人向けローン残高

【単体】

(単位：億円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
個人向けローン残高	56,641	9,068	47,573
住宅ローン残高	52,959	8,792	44,167
その他のローン残高	3,682	276	3,405

7. 金融再生法開示債権

【連結】

(単位：百万円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,445	11	2,433
危険債権	831	134	696
貸出条件緩和債権	704	△ 2	706
合計	3,981	144	3,837

正常債権	6,592,599	1,203,933	5,388,665
総与信残高	6,596,580	1,204,077	5,392,502
不良債権比率	0.06%	△ 0.01%	0.07%

注. 総与信残高：貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金。

8. 金融再生法開示債権の保全状況

【連結】

(単位：百万円)

		2023年3月末		2022年3月末
			2022年3月末比	
保全額	(A)	3,729	111	3,618
	貸倒引当金	673	1	671
	担保・保証等	3,056	109	2,946
金融再生法開示債権合計	(B)	3,981	144	3,837

保全率	(A) / (B)	93.68%	△ 0.62%	94.30%
-----	-----------	--------	---------	--------

(参考) 自己査定結果 (債務者区分別)

【連結】

(単位：百万円)

		2023年3月末		2022年3月末
			2022年3月末比	
破綻先債権	(A)	411	81	329
実質破綻先債権	(B)	2,033	△ 70	2,103
破綻懸念先債権	(C)	831	134	696
要注意先債権	(D)	3,407	△ 972	4,379
	要管理先債権	705	△ 2	707
	その他要注意先債権	2,702	△ 969	3,671
正常先債権	(E)	6,589,896	1,204,903	5,384,993
総与信残高 (A) + (B) + (C) + (D) + (E)		6,596,580	1,204,077	5,392,502

注. 総与信残高：貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金。

9. 貸倒引当金の状況

【連結】

(単位：百万円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
貸倒引当金	3,019	446	2,572
一般貸倒引当金	2,326	426	1,899
個別貸倒引当金	692	19	673

【単体】

(単位：百万円)

	2023年3月末		2022年3月末
		2022年3月末比	
貸倒引当金	2,604	300	2,304
一般貸倒引当金	2,021	281	1,740
個別貸倒引当金	583	18	564

10. 業種別貸出状況等

【単体】

(単位：百万円、%)

	2023年3月末		2022年3月末	
	貸出残高	構成比	貸出残高	構成比
個人	5,664,193	85.74	4,757,344	87.94
金融業	107,320	1.62	90,396	1.67
政府等	833,393	12.61	560,866	10.37
その他	1,686	0.03	1,329	0.02
合計	6,606,594	100.00	5,409,936	100.00

11. 有価証券の評価損益

【連結】

(単位：億円)

	2023年3月末			2022年3月末	
	連結貸借対照表 計上額	評価損益	2022年3月末比	連結貸借対照表 計上額	評価損益
有価証券	6,581	△ 164	△ 82	9,495	△ 81
満期保有目的	—	—	—	—	—
その他有価証券	6,581	△ 164	△ 82	9,495	△ 81
株式	0	—	—	0	—
債券	2,405	△ 80	△ 39	5,031	△ 40
うち国債	1,498	△ 59	△ 4	3,859	△ 54
その他	4,176	△ 84	△ 43	4,463	△ 40
うち外国債券	3,172	△ 73	△ 39	2,968	△ 33

注. 「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

【単体】

(単位：億円)

	2023年3月末			2022年3月末	
	貸借対照表 計上額	評価損益	2022年3月末比	貸借対照表 計上額	評価損益
有価証券	6,681	△ 164	△ 82	9,586	△ 81
満期保有目的	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	100	—	—	91	—
その他有価証券	6,581	△ 164	△ 82	9,495	△ 81
株式	0	—	—	0	—
債券	2,405	△ 80	△ 39	5,031	△ 40
うち国債	1,498	△ 59	△ 4	3,859	△ 54
その他	4,176	△ 84	△ 43	4,463	△ 40
うち外国債券	3,172	△ 73	△ 39	2,968	△ 33

注. 「有価証券」のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

12. デリバティブ取引の状況

(1) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

【単体】

(単位：億円)

		2023年3月末			2022年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金利関連取引		—	△ 0	30	—	0	4
金利オプション	売建	2,152	△ 54	△ 23	895	△ 16	△ 11
	買建	2,147	54	54	894	16	16
通貨関連取引		—	4	4	—	10	10
為替予約	売建	8,143	△ 10	△ 10	5,266	12	12
	買建	9,419	15	15	6,128	△ 2	△ 2
通貨オプション	売建	8	△ 0	0	6	△ 0	△ 0
	買建	8	0	0	6	0	0

注. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。

(2) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

【単体】

(単位：億円)

		主なヘッジ対象	2023年3月末			2022年3月末		
			契約額等	うち1年超のもの	時価	契約額等	うち1年超のもの	時価
金利関連取引			—	—	△ 3	—	—	△ 38
金利スワップ (受取変動・支払固定)		貸出金・其他有価 証券(債券)	1,371	1,203	△ 3	1,747	1,334	△ 38

注. 主として業種別委員会実務指針第24号に基づき、繰延ヘッジによっております。

13. 繰延税金資産・負債の内訳

【連結】

(単位：百万円)

	2023年3月末	2022年3月末
繰延税金資産の純額	6,651	4,602

【単体】

(単位：百万円)

	2023年3月末	2022年3月末
その他有価証券評価差額金	5,227	3,491
繰延ヘッジ損失	890	1,781
貸倒引当金	579	527
未払事業税	352	116
ポイント引当金	291	234
賞与引当金	130	165
関係会社株式償却	98	98
その他	446	494
繰延税金資産小計 (A)	8,016	6,908
評価性引当額 (B)	△ 98	△ 98
繰延税金資産合計 (A) + (B) (C)	7,917	6,810
その他有価証券評価差額金	△ 191	△ 992
繰延ヘッジ利益	△ 742	△ 726
繰延税金負債合計 (D)	△ 934	△ 1,718
繰延税金資産の純額 (C) + (D)	6,983	5,091